

特別企画:ミニ鍼灸万博

易占い

内原 拓宗¹⁾

Key Words : 易占

1) 千葉大学大学院医学研究院和漢診療学 所属

易占の実際

予防鍼灸研究会 SGPAM 第 13 回定例会において『易経』についての講演を行ったが、その実践としての「易占」について、筮竹を使った方法を紹介する。

筮竹は五十本用いるが、この五十という数も重要で、『易経』では「大衍之數五十」として万物を表す数字として挙げられている。ちなみに、『靈枢』や『難経』でも気が経絡を一日に五十周するという記述が度々出てくるところから、五十という数字の重要性が伺われる。

易占を行うためにはまず、何を占うか決める必要がある。決まったら筮竹を両手で捧げ持ち、深呼吸をして精神を落ち着ける。気持ちが定まったら「乾元亨利貞（けんげんこうりてい）」と3回唱え、続けて占いたい内容についての問いを唱える。

そのあと、筮竹を縦に持ち、1本を取り出して筮筒に入れて、これを太極と見立てる。左手で筮竹の根元を持ち、右手で筮竹を扇形に軽く広げ、ここだと思ったところで右手でつかみ取り、筮竹を二つに割る。

右手につかんだ方を下に置き、そこから

1本を取って、左手の小指に挟む。左手に残ったのが「天」、下に置いたのが「地」、小指に挟んだのを「人」と見立てると、「天地人の三才」となる。

次に、左手に残った筮竹を8ずつ数えていき、最後に残った数に小指に挟んだ1を加えて1から8までの数のいずれかを得るので、以下の図のように、対応する卦が決まる。



乾	兌	離	震	巽	坎	艮	坤
1	2	3	4	5	6	7	8

これを再度繰り返すと卦が2つ決まるので、最初に出た卦を下に（内卦）、2回目に出た卦を上（外卦）配置すると、6桁の陰陽の組み合わせである大成卦を得る。

☰ 乾為天	☱ 沢天夬	☲ 火天大有	☳ 雷天大壯	☴ 風天小畜	☵ 水天需	☶ 山天大畜	☷ 地天泰
☰ 天沢履	☱ 兌為沢	☲ 火沢睽	☳ 雷沢帰妹	☴ 風沢中孚	☵ 水沢節	☶ 山沢損	☷ 地沢臨
☰ 天火同人	☱ 沢火革	☲ 離為火	☳ 雷火豊	☴ 風火家人	☵ 水火既濟	☶ 山火賁	☷ 地火明夷
☰ 天雷无妄	☱ 沢雷隨	☲ 火雷噬嗑	☳ 震為雷	☴ 風雷益	☵ 水雷屯	☶ 山雷頤	☷ 地雷復
☰ 天風姤	☱ 沢風大過	☲ 火風鼎	☳ 雷風恒	☴ 巽為風	☵ 水風井	☶ 山風蠱	☷ 地風升
☰ 天水訟	☱ 沢水困	☲ 火水未濟	☳ 雷水解	☴ 風水渙	☵ 坎為水	☶ 山水蒙	☷ 地水師
☰ 天山遯	☱ 沢山咸	☲ 火山旅	☳ 雷山小過	☴ 風山漸	☵ 水山蹇	☶ 艮為山	☷ 地山謙
☰ 天地否	☱ 沢地萃	☲ 火地晋	☳ 雷地予	☴ 風地觀	☵ 水地比	☶ 山地剝	☷ 坤為地

最後にもう一度筮竹を操作し、今度は8ではなく6ずつ数えていき、1から6のいずれかの数を得る。その数が、6桁の陰陽（爻という）のどこに着目するかを決めることになる。

以上のような手順で大成卦と爻が決まったら、最後に筮竹をまとめて両手で捧げ持ち、回答を得たことに感謝して易占を終わる。

この後、出た卦と爻が何を指し示しているのかを検討して易占の結果とするのである。

なお、易占を行うのに筮竹が手元がない場合は、コインなどを使って卦と爻を出すこともできるが、詳細はここでは割愛する。興味のある方はネットなどで検索してほしい。